

# 競技会場



## 東京都



東京体育館  
(開閉会式)



駒沢オリンピック公園総合運動場

etc.

## 静岡県



日本サイクルスポーツセンター



## 福島県



Jヴィレッジ

## デフリンピックを通してめざすもの

「シンプルで心に残る大会」をめざすとともに、全ての人が輝くインクルーシブな街・東京の実現に貢献

### みんながつながる

東京2020大会で使用された様々なデジタル技術も活用し、「誰もが円滑につながる大会」を実現。「誰もが大会を楽しめる技術」の開発や、デフリンピックスクエアで技術の展示・PRを行う。



### 世界の人々が 出会う

選手や関係者などを、おもてなしの心で迎え、芸術文化や食、観光資源など、東京の持つ魅力を感じてもらい、世界との絆を深める。



### 子どもたちが 夢をみる

都内や被災地の子ども競技観戦、選手入場時のエスコートキッズなどの機会を設け、デフスポーツの魅力を感じてもらおうとともに、またとない経験を届ける。



### 未来へつなぐ

デフスポーツやろう者の文化への理解促進、環境への配慮などに取組むことで、「未来につながる大会」を実現。



### みんなで作る

デフアスリートなどとともに大会計画を検討。多様な人々がボランティアとして活躍できる機会を設けるなど、多くの都民・国民の理解と参画のもと、大会を創り上げる。



## みんなで大会を盛り上げる

大会の意義を都民・国民に発信するとともに、大会の開催気運を盛り上げていくための様々な取組を展開

### 大会の意義や魅力を伝える

応援アンバサダーなどを通じ、大会の意義や魅力を伝える。大会エンブレムを用いた広報PRツールの活用、デフアスリートと子供たちとの交流や競技体験など、大会への関心を高める取組を幅広く展開。

＜東京2025デフリンピック応援アンバサダー＞



長濱ねるさん 川俣郁美さん KIKI 朝原宣治さん

### 共生社会について考える

ろう者の文化を身近に感じてもらえるよう、デフアスリートの活躍やろう者の社会活動を紹介。手話単語を簡単に学べる動画やデフリンピックなどをテーマとしたハンドブックを制作し、様々な機会に活用・発信。



### サポートの輪を広げる

競技団体、区市町村、当事者団体などと連携した取組の展開や、寄附・クラウドファンディングなど、より多くの人々が参画し、大会を創っていくための仕組みづくりを進める。



## 【大会について詳しくはこちら】

●東京2025デフリンピック大会ポータルサイト

運用：一般財団法人全日本ろうあ連盟  
デフリンピック運営委員会

URL：https://www.deaflympics2025.com



●東京2025デフリンピック大会情報サイト

運用：公益財団法人東京都スポーツ文化事業団  
デフリンピック準備運営本部

URL：https://deaflympics2025-games.jp



●SNS (デフリンピック運営委員会)

X @2025deaflympics



@deaflympics2025

